



東京大学果樹園跡地の活用方法の検討 第1回検討会 実施報告

東京大学果樹園跡地の活用方法の検討において、第1回の検討会を行いました。検討会には、事前にお申し込みいただいた31名と当日参加の4名、計35名の方にご参加いただき、下記テーマについて3グループに分かれ、ディスカッション+全体発表を行いました。

また、検討会のファシリテーターとして、NPO法人西湘をあそび会代表の原大祐氏に議事進行をお願いしました。

■第1回検討会概要

- ・日 時：平成30年6月30日（土）9：30～12：00
- ・場 所：生涯学習センター ラディアン ミーティングルーム2
- ・参加者：35名
- ・内 容：1) 昨年度WS（ワークショップ）内容のふりかえりと今年度の目標・活動内容の共有
 - ①事業の概要 ②今年度の活動
- 2) 敷地現況の確認
- 3) グループディスカッション
 - 【テーマ1】今年度の実証実験で何がやりたいか
 - 【テーマ2】実証実験をするために具体的に必要なことと課題
～誰がどのように進めて行くか～

■東京大学果樹園跡地の概要

- ・所在地：中郡二宮町中里518番地
- ・地 目：学校用地
- ・面 積：37,625.21㎡
 - （内訳）A地区…約4,300㎡
 - B地区…約24,860㎡
 - C地区…約8,460㎡
- ・法規制：埋蔵文化財包蔵地に指定
（指定箇所：A,B地区の一部 及び C地区全域）



～検討会の様子～



みなさんと昨年度WSのふりかえりと、今年の目標の共有をしました

テーマについて、グループディスカッション中です（こちらはB班の様子）



A班発表



B班発表



C班発表

A班 テーマ1：今年度の実証実験で何がやりたいか

全体意見

果樹園の復活

- 果樹園の手入れをして、敷地内でできた果樹を収穫し、販売（収益を得る）
- 果樹園を活かした学童教育

地域の集いの場

- 毎年、地区行事としてどんど焼きを行っている。地区の各団体が行事を行える場所として整備

WSを通じた樹木の維持管理

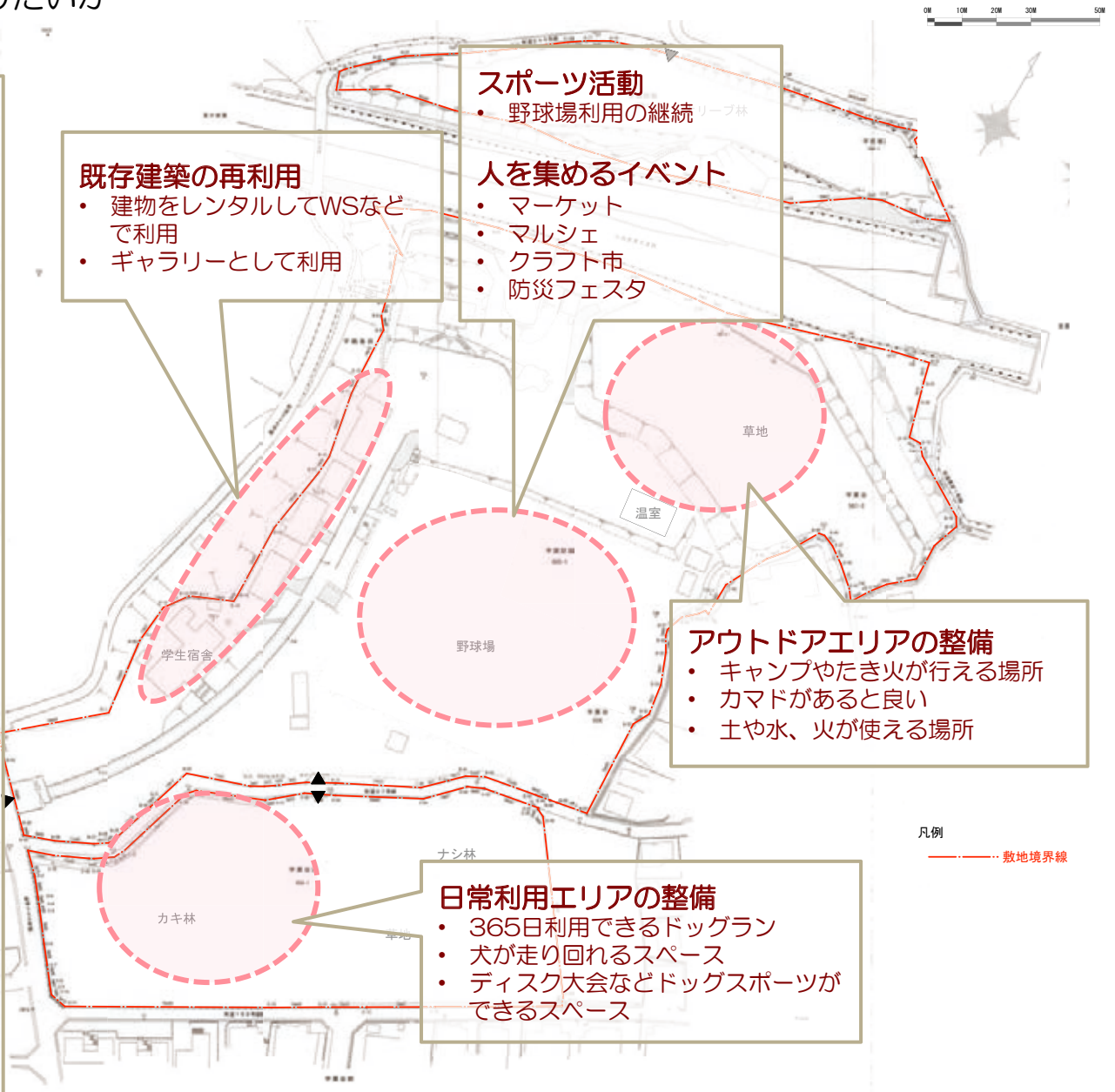
- エコフェスタのようなイベントを行い、その中で危険樹木の伐採や園芸の体験ができるWSを行う（受講料などによって収益を得る）
- 講師を呼んで、果樹や樹木などの維持管理のWSを行う。都内では受講料が高いことが多いので、このようなWSは需要がある
- 自然環境再生のWS

子ども達が自然に過ごせる場の整備

- 様々な子どもの居場所とし、自由な発想で好きなように過ごせる空間としたい
- 子ども自然塾のように子ども達が遊べる場
- 拠点としてのフリースクールのようなことをしてくれる人が居ると良い
- 学校や保育園の施設の方が散歩や遠足で使える場

その他意見

- 広域避難所としての場の整備
- 人が集まる場所にしていくのであれば、交通などの安全性に留意した場にしてもらいたい
- 自然にふれあえる場として、全ての活動と自然が調和している場にしたい
- 樹木を残して育て、日陰など涼しい環境を整備（建物でなく、自然の物を利用して）



A班 テーマ2：実証実験をするために具体的に必要なことと課題～誰がどのように進めて行くか～

項目	課題・必要なこと	誰が、どのように進めるか
<div data-bbox="152 245 712 373"> <p>日常利用エリアの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ドッグラン </div> <div data-bbox="152 392 712 451"> <p>人を集めるイベント</p> </div>	<div data-bbox="824 245 1570 304"> <p>空間の整備</p> </div> <div data-bbox="943 323 1554 451"> <p>支障物の撤去など</p> <ul style="list-style-type: none"> 果樹園時代のパイプやワイヤーが残っているため、撤去が必要 </div> <div data-bbox="943 464 1554 603"> <p>駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> イベントを行えば、車で来る人が増える。現況の駐車場では収まらない可能性があるため、整備が必要 </div> <div data-bbox="943 616 1554 770"> <p>道路の拡幅</p> <ul style="list-style-type: none"> B,C地区間の道路は狭くて車のすれ違いが困難。車の出入りが増えれば近隣住民の迷惑になる。交通整備を行った方が良い </div>	
<div data-bbox="152 826 712 885"> <p>アウトドアエリアの整備</p> </div> <div data-bbox="152 904 712 963"> <p>地域の集いの場</p> </div> <div data-bbox="152 983 712 1042"> <p>子ども達が自然に過ごせる場の整備</p> </div> <div data-bbox="152 1061 712 1120"> <p>WSを通した樹木の維持管理</p> </div>	<div data-bbox="824 826 1570 885"> <p>安全性の確保</p> </div> <div data-bbox="824 885 1570 1061"> <ul style="list-style-type: none"> 草むらには、イノシシやヘビ（マムシ、ヤマカガシ）が出る。草刈りなどの管理が必要 倒木の危険があり、立ち入り禁止の区域がある。人が利用するには、オープンな場所にする必要がある。現在は閉鎖的 </div>	<div data-bbox="1675 826 2101 1171"> <p>みんなで+募集</p> <ul style="list-style-type: none"> 草刈り、樹木の剪定・伐採などのWSを企画し、WS内で樹木管理を学びつつ、敷地内の維持管理を行っていく </div>
<div data-bbox="152 1192 712 1251"> <p>果樹園の復活</p> </div>	<div data-bbox="824 1192 1570 1251"> <p>果樹園の維持管理</p> </div> <div data-bbox="824 1251 1570 1331"> <ul style="list-style-type: none"> 現況の果樹は、当時のまま放置されているので、手入れをする必要がある </div>	
<div data-bbox="152 1382 712 1441"> <p>既存建築の再利用</p> </div>	<div data-bbox="824 1382 1570 1441"> <p>建築の改修</p> </div> <div data-bbox="824 1441 1570 1495"> <ul style="list-style-type: none"> 建物が老朽化し、現況のままでは利用できない </div>	

B班 テーマ1：今年度の実証実験で何がやりたいか



全体意見

人を集めるイベントの開催

- 語り部によるガイドツアー。東大果樹園跡地や建築だけではなく、遺跡や軽便鉄道などのまちの歴史を伝える
- 講師を呼び、手仕事体験など大人のための学びの場・WS

様々な人や活動の利用に対応できる設備の整備

- 手すりや多目的トイレ、休憩できるベンチなどを整備し、バリアフリー対応にしたい

その他意見

- 草刈りの負担を軽減できるよう植生管理ができればよい。
- 子どもの遊び場を常設にできればよい
- 高齢者、障がい者、不登校児童など様々な背景の人に対応した場所にできればよい
- コミュニティバスの駐車場の1つにしてほしい

既存建築を再利用した居場所づくり

- 宿泊体験
- カフェやコワーキングスペース
- 小規模で多目的な機能の部屋ができるよう整備する

農業体験のための畑の整備

- 畑での農業体験
- 果物加工体験
- マルシェ、ハンドメイド製品の物販

カマドや井戸の整備

- 野外調理に対応

子どもが主体の自然体験の場の整備

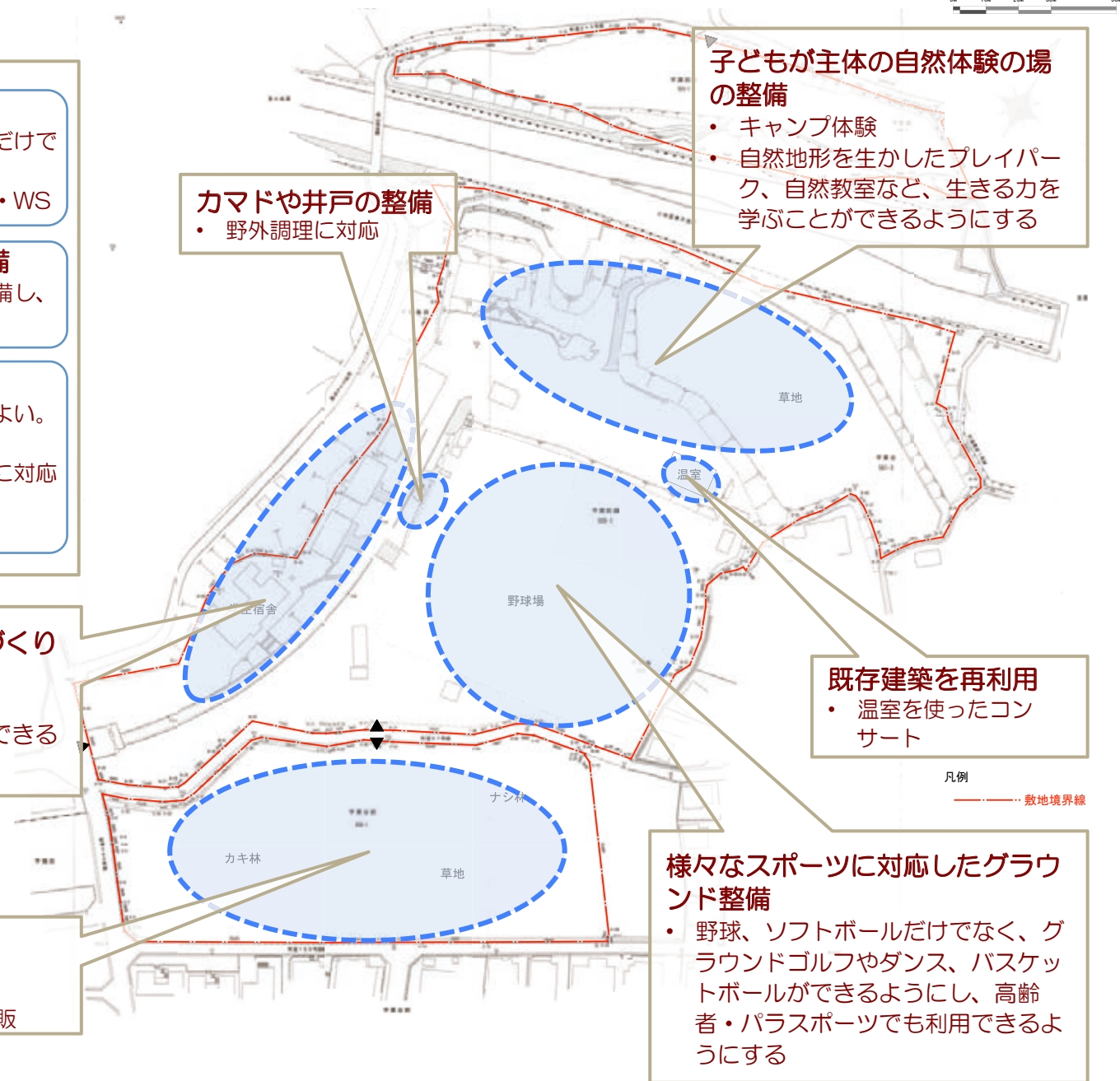
- キャンプ体験
- 自然地形を生かしたプレイパーク、自然教室など、生きる力を学ぶことができるようにする

既存建築を再利用

- 温室を使ったコンサート

様々なスポーツに対応したグラウンド整備

- 野球、ソフトボールだけでなく、グラウンドゴルフやダンス、バスケットボールができるようにし、高齢者・パラスポーツでも利用できるようにする



B班 テーマ2：実証実験をするために具体的に必要なことと課題～誰がどのように進めて行くか～

項目	課題・必要なこと	誰が、どのように進めるか
<div data-bbox="159 252 712 308" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">活動全般</div>	<div data-bbox="824 252 1570 395" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> トイレ整備 <ul style="list-style-type: none"> 現況では仮設トイレが1箇所しかなく、周辺施設のトイレを借りる場合がある。どのような実証実験をするにしても、来訪者の数に対応したトイレが必要である </div> <div data-bbox="824 416 1570 528" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 活動体制 <ul style="list-style-type: none"> 東大果樹園跡地で活動している様々な団体がコラボレーションしたイベントにしたい </div> <div data-bbox="824 549 1570 762" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 情報・魅力の発信 <ul style="list-style-type: none"> 東大果樹園跡地が利用できることを知らない人、そもそも東大果樹園跡地のことを知らない人がいる。そのような住民に知ってもらう必要がある 住民だけでなく、町外の人や企業・事業者などに魅力をアピールできたらよい </div>	<div data-bbox="1682 236 2101 467" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 活動団体による協議会をつくる <ul style="list-style-type: none"> 現在、東大果樹園跡地で活動を行っている様々な団体による協議会をつくり、住民主体となった実証実験を行う </div> <div data-bbox="1682 496 2101 703" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 語り部や専門家を募る <ul style="list-style-type: none"> 二宮町の歴史を知る住民に語り部を依頼 造園の知識を持った専門家などに講師を依頼 </div>
<div data-bbox="159 815 712 911" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">人を集めるイベント（ガイドツアー・WS）</div> <div data-bbox="159 938 712 994" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">グラウンド整備</div> <div data-bbox="159 1023 712 1078" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">農業体験のための畑の整備</div> <div data-bbox="159 1118 712 1174" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">自然体験の場の整備</div>	<div data-bbox="824 815 1570 951" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> ボランティア <ul style="list-style-type: none"> 草刈りは現在のようにボランティアで行っていきけるが、いずれはボランティアや寄付に頼らないように運営するべきである </div> <div data-bbox="824 1118 1570 1238" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 火の使用 <ul style="list-style-type: none"> 現況の設備では大規模な火の使用、カマドの利用はできない </div>	<div data-bbox="1682 983 2101 1102" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> みんなで <ul style="list-style-type: none"> 草刈り作業など、できることは参加者みんなで行う </div>
<div data-bbox="159 1310 712 1366" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">既存建築の再利用</div>	<div data-bbox="824 1310 1570 1398" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 建築の改修 <ul style="list-style-type: none"> 建物が老朽化し、現況のままでは利用できない </div>	

C班 テーマ1：今年度の実証実験で何がやりたいか

全体意見

果樹の利用体験

- ・ 果樹を育てる体験の場
- ・ 野生の果樹を食べられる体験

自然体験活動

- ・ 自然再生の取り組みのWS
- ・ 子ども達の自然体験の場の創出
- ・ 野外活動。火おこし、屋外での料理体験
- ・ キャンプ。ここでしかできない宿泊体験
- ・ 腐葉土づくり

拠点づくり

- ・ ログハウスづくりのWS。建物があることで活動の可能性が広がる
- ・ 人の集えるコワーキングスペースづくり
- ・ 日陰となる施設がほしい

人を集めるイベント開催

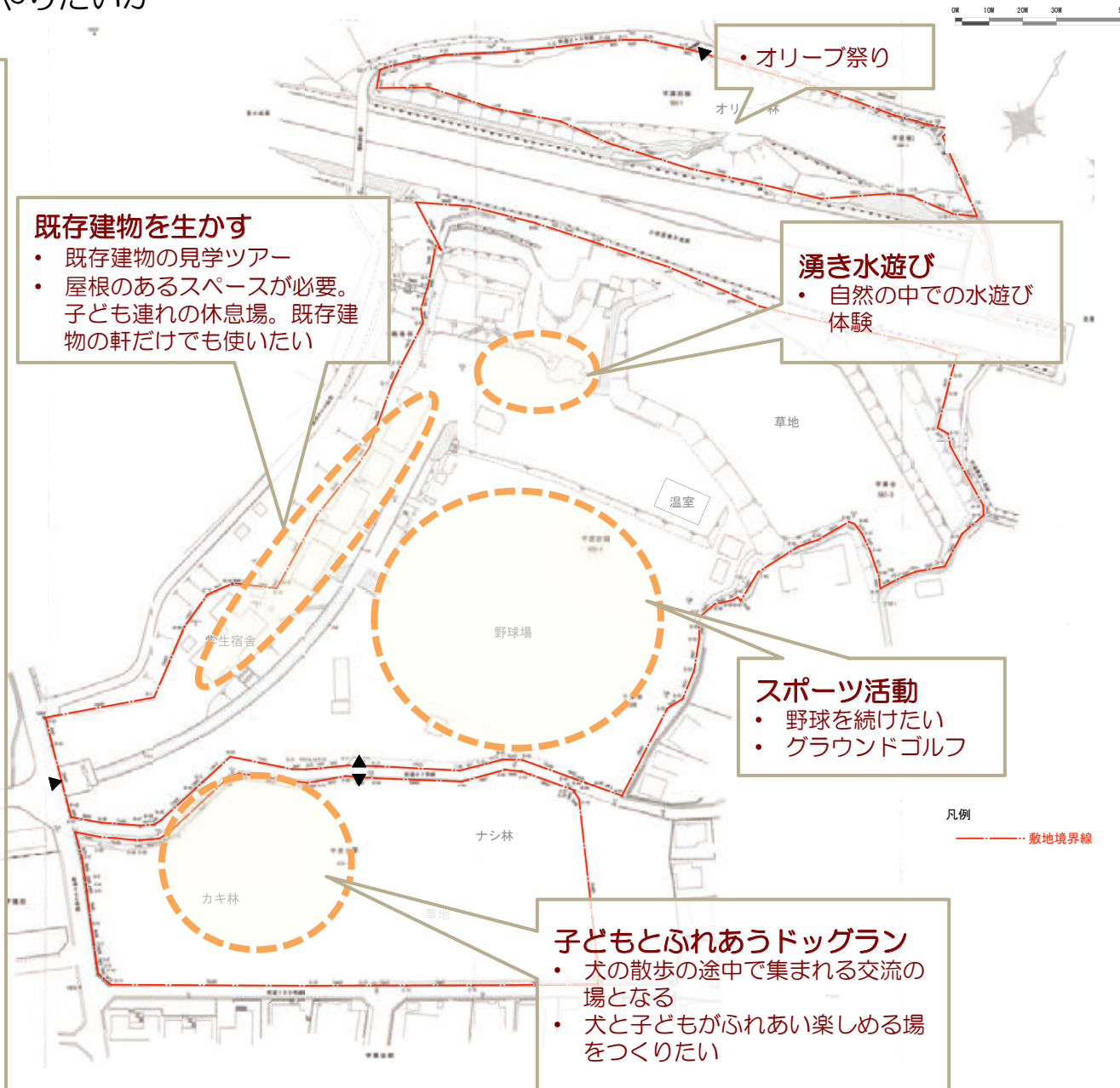
- ・ フェス（音楽・フード）
- ・ 朝市

情報発信

- ・ 二宮町の魅力を伝える写真展（誰もが見れるところに掲示）
- ・ 将来的には、町内全体の町歩きマップなどで情報発信していけるとよい
- ・ 展示スペース。二宮町の情報発信の場

その他意見

- ・ 町歩きの拠点にしたい
- ・ 震災時などの防災対策の拠点
- ・ 花を育てる活動。花によるコミュニティづくり



C班 テーマ2：実証実験をするために具体的に必要なことと課題～誰がどのように進めて行くか～

項目	課題・必要なこと	誰が、どのように進めるか
<p>活動全般</p>	<p>駐車場など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場は、現時点の活動では足りていると思う。今後行う実証実験の集客規模によっては不足する ・ B,C地区間の道路が狭くて通行しづらい。特に、すれ違いが困難 <p>利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りの使いやすさに配慮してほしい。立地から利便性が悪いのでコミュニティバスのルートを東大果樹園跡地前までくるようにしてほしい。 	<p>→ 今年度の着手は困難</p>
<p>子どもとふれあう ドッグラン</p> <p>果樹の利用体験</p>	<p>支障物の撤去（C地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 果樹園時代に棚として使っていた鋼管とワイヤーが邪魔である 	<p>みんなで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WSでやってみる！
<p>自然体験活動</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然再生の活動 	<p>草刈りなどの日常管理にも配慮する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の維持管理も含めて考えるべき 	<p>みんなで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まずは草刈りから始める
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然体験の学びの取り組み ・ 学び、知ることで興味がわき活動にやる気が出るのではないか 		<p>子ども自然塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 造園や昆虫の専門家を呼んで現地講習会を行っている。今後の企画もしている。実証実験との連動も可能
<p>コワーキングスペース</p>	<p>建物がなくても屋外コワーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物がなくても自然豊かな中で活動することで、クリエイティブな仕事ができるのでは ・ つながりが生まれる・出会いが広がる 	